



平成27年4月10日

各 位

上場会社名 株式会社アクロディア
 代表者 代表取締役社長 堤 純也
 (コード番号 3823)
 問合せ先責任者 取締役副社長 國吉 芳夫
 (TEL 03-5793-1300)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年10月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年9月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	940	△141	△146	△147	△11.07
今回修正予想(B)	760	△335	△332	△303	△22.82
増減額(B-A)	△180	△194	△186	△156	
増減率(%)	△19.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年8月期第2四半期)	2,303	△118	△124	△293	△24.36

平成27年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,445	29	20	15	1.17
今回修正予想(B)	2,487	11	7	4	0.34
増減額(B-A)	42	△18	△13	△11	
増減率(%)	1.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年8月期)	3,204	△387	△386	△430	△35.53

平成27年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年9月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	908	△88	△91	△92	△6.95
今回修正予想(B)	741	△194	△202	△207	△15.57
増減額(B-A)	△167	△106	△111	△115	
増減率(%)	△18.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年8月期第2四半期)	885	△105	△110	△232	△19.35

平成27年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,105	23	16	12	0.92
今回修正予想(B)	2,026	36	25	16	1.22
増減額(B-A)	△79	13	9	4	
増減率(%)	△3.7	55.3	50.6	32.1	
(ご参考)前期実績 (平成26年8月期)	1,669	△254	△259	△135	△11.15

修正の理由

当第2四半期累計期間、国内においては、安定的な収益を確保している既存のプラットフォームソリューションの売上は堅調に推移いたしましたが、新規ゲーム投入の遅れや既存ソーシャルゲーム等の課金収益が見込みを下回ったため、ソーシャルゲーム関連の売上が計画を大幅に下回りました。また、新規ソリューション案件の展開も積極的に進めておりますが、進捗の遅れにより上期への寄与が少なく、当初計画を下回りました。

また、韓国の連結子会社において展開しているソーシャルプラットフォームにおいては、さらなるサービス向上と顧客獲得のための施策を行いリニューアルを予定しておりますが、上期までの業績には寄与せず計画を大幅に下回る結果となりました。

これらの結果、連結及び個別の売上高が減少し、営業利益、経常利益、及び当期純利益の当初計画を下回りました。また、上述のとおり上期業績が下回ったことにより、通期連結において売上及び利益が減少しますが、上期へ寄与が遅れた売上の確保や、また、個別においてはインターホン連携システム等の新規プラットフォームソリューションを本格展開する予定であること、当第2四半期に開始した新規ゲームのバージョンアップ及び新規投入等の計画による下期売上及び利益の回復を見込んでおります。

以上